

# 県内で催し 中止相次ぐ

## 東京のイベントも

2512-1  
東日本大震災を受け、鳥取県内でもイベントの中止などが相次いでいる。鳥取市が13日に予定していた「恋人の聖地・白兔海岸」のオープニングセレモニーは除幕式が中止になったほか、14～16日に県東京本部が東京都内で実施予定だった3イベントも中止が決まるなど、今後も中止、延期などの動きが広がりそうだ。

鳥取市が中止したのはこのほか、12、13日に大阪市で予定されていた「鳥取・因幡観光

物産PRキャンペーン」など。

また、県東京本部が中止したのは▽アンテナショップ・南部町地域振興会催事▽写真家・水本俊哉さんセミナー▽イベント「鳥取のみどりのちから」。県が22日に鳥取市内での開催を予定していた「鳥取港の明日を考える講演会」も延期が決まった。

境港水産振興会などが24日に境港市内で予定していた水産講演会も中止が決定。講師で宮城県気仙沼市でカキ養殖業を営む畠山重篤氏（京都大学フィールド科学教育研究センター社会連携教授）が被災したため。